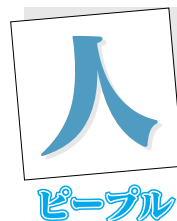


交流のひろば

情報をお寄せください。市役所広報広聴課 890-6642へ。

精神的な励みになります



市技能功労者に選ばれた
岡部 久男さん(57)
石倉町一丁目

市技能功労者に選ばれ、十一月十九日に前橋テルサで萩原市長から表彰状が手渡された(19に関連記事)。刀剣の柄の部分に正絹や鹿皮などを巻いて製作する柄巻師で、三十一年間、伝統工芸に励み名匠として全国に

知られている。

「全く思ってもいなかったことで、望外の喜びです。長いことこの仕事をやっていて良かったと、しみじみ思います」

刀に興味を持ったのは中一のとき。亡くなった祖父の遺品からさびた刀を見つけたことがきっかけだった。

「高校卒業後、近所の刀剣収集・研究家と知り合い、その人の紹介で日本美術刀剣保存協会の職人養成講習会へ入ったんです。そこで師の辻京二郎先生と出会い、指導を受けました」

昭和四十七年に独立。この道一筋に研さんを重ね、亡き師の

技を今に伝える数少ない名工として活躍中だ。ニューヨーク・メ

トロポリタン美術館が収蔵する日本刀の修理・復元に加わりとともに、元横綱の曙や武蔵丸など、歴代横綱が土俵入りに使った太刀も数多く手掛けている。

「これまで四年連続で協会主催コンクールの最高賞をいただいています。完成度は十分ではありません。納得いくまで努力しなくては。後進の指導にも励み、わが国の伝統工芸である美術刀剣の素晴らしさを、もっと広く伝えていきたいですね」

温和なまなざしで優しく語る顔が、きりつと引き締まった。



グリーンバスで娘と自然体験

南町二丁目・飯島秀美40

十月四日、グリーンバス親子自然体験に小四の娘と参加しました。行き先は埼玉県の武蔵丘陵森林公園。自然の中で日ごらの運動不足を解消し、森林浴を存分に楽しむことができました。

午前中は公園のボランティア

の指導で、いつもはけんかばかりしている娘と力を合わせ、木製の装飾品を作りました。これは木の切り株に木の実やマツボックリを張り付けた物。わたしたちは普段、のこぎりやきりなどを使うことがほとんどないので良い体験になりました。

午後はサイクルセンターで自転車を借り、広い公園の中を思い切り走りました。また、色鮮やかな葉が美しいカラーリフガーデンを見学し、娘は植木鉢への給付けを体験。最後は冒険コースで遊具を楽しみました。とても充実した一日を過ごすことができました。来年も参加したいです。

まちのニュース

東地区

体を動かし楽しく交流



箱田中で十一月十七日、インディアカ教室が開催されました。インディアカは、赤い羽根付きのボールを打ち合う、バレーボールに似たルールのスポーツ。体育館には、ポーン、ポーンと音が響きます。最後日となるこの日は、チームに分かれてゲームをしました。初めて習った人もずいぶん上達し、ラリーが長く続くようになりました。中には見事なアタックを決める人も。教室を主催した東地区体育協会の林敏雄会長は、若い人からお年寄りまで多くの人が集まりました。楽しく体を動かしながら、交流が深まるといいですね」と話していました。